

真田幸村

「日本一の兵」



「日本一の兵」。てきだった徳川からも、
そうたたえられたぶしうがいます。信濃の
国（今の長野県）の真田幸村です。

赤は強い心をしめす色です。だから幸村の
ぐんたいは、よろいもはたも、まっ赤にそろ
えて戦いました。また、はたには「六文銭」
という家のしるしをつけ、いつでも全力で
戦うかくごをあらわしました。

大阪での大きな戦いでは、大阪城のそと
に「真田丸」というとりでをつくりました。

そのまもりはかたく、おしよせる徳川の大ぐ
んを、何でもおいかえすことができました。

さいごの戦いで、幸村は徳川家康をあとい
歩のところまでおいつめました。が、さんねん

ながら、やぶれてしまいました。しかし、あ
きらめずに戦いつづけたそのすがたは、「日

本一の兵」とたたえられたのです。

せんたく(1)

幸村のよろいやはたは、何色でしたか？
えらんで○をつけましょう。

- ① 黒
- ② 赤
- ③ 白

せんたく(2)

幸村の家のしるしはどれですか？
えらんで○をつけましょう。

- ① 三日月
- ② ひょうたん
- ③ 六文銭

きじゅつ(1)

幸村がつくったとりでの名前は、何でしたか？

きじゅつ(2)

幸村がおいつめたのは、だれでしょうか？

かん字

かん字に直して書きましょう。

(1) つき

(2) てんき

(3) あめ

こたえ

真^さ田^な幸^だ村^{ゆきむら}

せんたく

(1) ②
(2) ③

きじゅつ

(1) さなだまる
(2) とくがわいえやす

かん字

(1) 月^{つき}
(2) 天^{てん}気^き
(3) 雨^{あめ}